

# 私たちの“テーブル作り”を手助けしてくれた リョービのDIYエントリー向け電動工具たちを紹介



「スイッチを入れて、手を添えて動かすと木材の表面が滑らかに、初めて使いましたが、握りやすく操作しやすかったです。ペンを走った木にサンダをかけると、ダメージ加工したカンジになると思うので、経験をつんだら試してみたいです(中山)」木材、金属、塗装面の研削、研削に使用する電動工具。

このサンダがあると木の表面の仕上がりが凄く美しくなります



手工具を使うより何百倍も速くネジが締められます



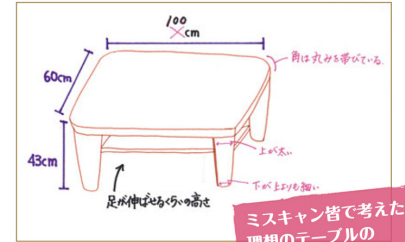
「これ1台でネジが締められ、穴もあけられる便利な工具なんです。DIYには欠かせないし、組み立て家具のネジ締めに便利だから今すぐ欲しい1台です(藤田)」



DIYを始めた方が増えてきましたね。引っ越しやリフォーム、そして部屋の模様替えを機にDIYビギナーになった人も多いはず。ミスキャンの皆さんも部屋をアレンジして、気分一新などをしたいそうだ。「部屋をアレンジしたくて都内近郊のインテリアショップを見まわりましたが…理想とする家具がないんです。デザインが良くて、サイズが合わない…そんなことで困っている女子って多いんです。そこで最近、自分の理想とするモノは自分で作っちゃおう」とDIYをやっている女子が増えていますね。小さい頃、お父さんと一緒に日曜大工をやった経験がある世代だけに「本当は、もっと本格的にDIYをやってみたくてもノコギリで切ったり、トンカチを使う“力仕事”はやはり苦手。でも最近は女子でも操作しやすい電動工具があるんですね。お父さんがよく電動工具で棚などを作っていて、便利そうだなって思っていました」と樋野さん。そこで「自分らしいライフスタイルを創造するため」に少しずつ本格的に電動工具を使ったDIYを始めてみました。単に家具を作るだけではなく、より個性を表現するために自分らしい色のペイントもしたいと思います。さあ、DIY初心者の方たちも、一緒にDIYをスタートしてみましょう( \_ )v



取材・文 / ミスキャンの皆さん 大熊裕美 写真 / 藪崎大 (WPP)



ミスキャン皆で考えた理想のテーブルのデザインです

ミスキャン DIY 自分らしく、くらし心地良くしたい! そのためにも電動工具が使えどイメージ通りに作れますよ!



「サンダで木材の表面を磨くと、紙やすりよりも、手早くそしてキレイにできるんですね(樋野)」



「今回も、リョービ販売の三さんにDIY全般についてご指導いただきました(中山)」

理想を形にできることが楽しみです



「自分らしいライフスタイルを創造するためにDIYを始めてみました(藤田)」



その他にもこんな電動工具があればDIYを簡単にしてくれます!

けずる。

机や棚などの縁に、キレイな丸みや段の加工を付けられる「トリマー」。縁に沿って動かすだけで角が削れてワンランク上の仕上がり。



先端に取り付けたビット(刃物)を交換すれば、溝を掘ることもできる。

きる。

板をまっすぐ、正確に切るときに使う「丸ノコ」。切りたいところに引いた線に沿って、鋸刃を当てて動かしていくと素早く板を切断できる。



曲線を切るときに使う「ジグソー」。本体をゆっくり左右に振りながら動かせば複雑な曲線も切れる。



ありそうでない“理想のテーブル”



このテーブル、収納する時間をはずせてコンパクトにもなります!

もう少しDIYのコツを覚えて自分たちの理想を早く形にしたい!!



「電動工具の使い方がわかったので、これから自分で理想のテーブルを作れそう(藤田)」

